

# 5月 ひとり1改革運動 5月

「既存事務の徹底した見直しで業務を効率化し、  
県民目線の改善で行政サービスを向上させよう！」改革賞

## 道路管理事務の生産性向上 ～道路台帳のインターネット公開～

【交通基盤部道路局道路保全課維持舗装班】



住民等が道路台帳の閲覧をする場合には、土木事務所等の窓口を訪れる必要があり、職員も紙の道路台帳から対象箇所を探して開示や写しの交付を行わなければならない、住民及び職員ともに大きな負担となっていました。

そこで、道路台帳を静岡県GIS（地理情報システム）に公開しました。それにより、住民等はインターネット上から誰でも手軽に道路台帳を入手できるようになりました。

また、職員も窓口対応が減少し、年間約1,200時間の業務時間の短縮が見込まれます。

### 取組にあたって留意した点、苦勞した点は？

パソコンで道路台帳を印刷する際に、紙の道路台帳と縮尺が変わってしまうため、図面上にスケールバーを挿入するなど、一般公開するための既存図面の加工に時間を要しました。

### 今後の取組は？

現在、道路台帳のうち利用頻度の高い「現況平面図」を先行して公開していますが、今後「幅員図」も公開することで、さらなる利便性の向上を図っていきます。



### 【静岡大学 日詰 一幸 教授 から一言】

閲覧、開示請求の多い道路台帳を、インターネット公開したことにより、県民が手軽に入手できるようにした点は優れています。この取り組みにより、県民とそれに対応する職員双方の負担が軽減でき、特に職員の窓口対応がなくなることにより、年間約1,200時間の業務時間の短縮が見込まれることは見事です。